



# 岳 風

## < 学校教育目標 >

- ・生活の向上に役立つ学力を身につけよう
- ・人と自然を思いやる心を持とう
- ・強い身体と正しい心で結び合おう

弟子屈町立弟子屈中学校 (http://teichuu-7.hs.plala.or.jp/) 令和3年11月25日発行 No.8

### 「強みを知り、生かそう！」

校長 成瀬 剛 慈

いろいろな場面でよく聞かれる「自己肯定感」。アンケートの取り方によって多少の差はありますが、総じて日本人は自己肯定感が高いといわれます。

少し前のデータですが、平成26年の「子ども・若者白書」によれば、日本人は「自分に満足している」という質問項目に対し、「そう思う、どちらかといえばそう思う」の割合が45.8%。諸外国に目を向けると、韓国71.2%、アメリカ86.0%、イギリス83.1%、ドイツ80.9%、フランス82.7%、スウェーデン74.4%だったそうです。日本人は際だって低い結果が出ました。

一般に自己肯定感の低い子どもには、次のような傾向があると言われています。

- 性格的に飽きっぽい
- 他人と比較することや他人の価値観にしばられる
- 他人の批判を過剰に気にする
- 疑いや不安などから攻撃的になる
- 課題に直面したとき、自分の考えを肯定できず、不安や悩みが多くなる。

これらの特徴により、自分の人生を切り拓いていくために必要な「自己肯定感を伴った生きる力」が育ちにくくなるということが懸念されます。

自己肯定感を育む場として役割を担っている家庭や学校は、「子どもが頑張ればできそうな課題を設定」し、「できたときにしっかり褒める」という経験の積み重ねにより自信をつけさせる必要があります。ただし、注意も必要です。それは、他人の称賛がそのまま自信にはならないということです。自信は他人から与えられるものではなく、自分の力で他人に何かを与えた時に得られるものだからです。つまり、自分の強みを利用して、誰かの役に立った。だから自分は必要とされているのだという確固たる感情が、本当の自信になるということなのだそうです。

平成30年に各国の満13歳から29歳までの男女に内閣府が行った「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」から、「自分の強みの認識」と「自己肯定感」には相関関係があるという分析がなされました。

調査によれば、自分の強みを認識している人ほど、自分自身に満足していると回答する傾向が見られたのです。別のいい方をすれば、自己肯定感が高まらない原因のひとつは、自分の強みを知らないからだということになります。

このような知見に立ち、更に自己肯定感について次号でも考えてみようと思います。

#### 弟子屈日和⑦

先月、MKT（摩周・屈斜路トレイル）の「仁伏半島散策路を歩こう！」という催しものに参加させていただきました。中学生も数人いて、天候に恵まれ、紅葉がきれいな散策路をゆっくり散策することができました。数時間の体験でしたが、屈斜路湖周りの素晴らしい自然とトレイルを準備されている会員の皆様の熱意に感動する貴重な体験となりました。

令和3年度 12月行事予定

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の取組に伴い、国や北海道、弟子屈町の方針や指導により変更となる可能性があります。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

日 曜	行 事 予 定	給食			通学バス					下校時間
		1	2	3	登校	町営	阿原仁	和琴	部活	
1 水	3年三者面談 学校評価アンケート実施 校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
2 木	3年三者面談	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	17:40	14:40
3 金	3年三者面談	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	17:40	14:40
4 土	週休日									
5 日	週休日 釧路地区中体連スピードスケート大会									
6 月	校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
7 火	町学力検査	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
8 水	思春期講座 校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
9 木		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
10 金	3年席周焼体験 学校評価アンケート締切	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
11 土	週休日									
12 日	週休日									
13 月	職員会議 校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	14:50	14:50	14:50	-	14:40
14 火	清掃強調週間（～23日）	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
15 水	委員会 校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
16 木		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
17 金		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
18 土	週休日 クリスマス・コンサート									
19 日	週休日									
20 月	校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
21 火	PTA合同役員会（予定）	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
22 水	校内消毒日 部活動休養日	○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	-	15:40
23 木		○	○	○	8:10	16:05	16:05	16:05	17:40	15:40
24 金	2学期終業式 部活動休養日	-	-	-	8:10	11:30	11:30	11:30	-	11:30
25 土	週休日 北海道中学生シングルスソフト									
26 日	週休日 北海道中学生シングルスソフト									
27 月	体育館ワックスがけ									
28 火	体育館ワックスがけ									
29 水	学校閉庁日									
30 木	学校閉庁日									
31 金	学校閉庁日									

※ 変更があった場合は、「安心メール」でお知らせいたします。

※ 【町教委からのお知らせ】12月から、スクールバスは、冬時間・冬コースとなります。

## ＜2年生フィールド研修＞

11月2日（火）に、2年生フィールド研修で、和琴半島と川湯温泉に出かけました。

和琴半島では、トレイルクラブの方を講師に招き、約1時間かけて歩き、カルデラ地形の成り立ちや地熱について学びました。

川湯温泉街では、店舗や施設を見学し、11月18日からの宿泊研修で訪問する阿寒湖温泉街と比較する素材を見つけることができました。

普段生活している地域の魅力を再発見する学習活動となりました。



## ＜栄養教諭による食育授業＞

10月末から、全学級で、家庭科の時間に、松谷栄養教諭による「食育授業」を行いました。

テーマは「味覚」についてで、一人一人に試飲用の様々な味がついた液体を配り、実際に味見をしながら、栄養と味覚について学ぶことができました。

学校給食も、おいしさを楽しみながら、栄養について考えて食べられるといいですね。



## ＜第2回学校運営協議会＞

11月4日（木）に、「第2回弟子屈地区学校運営協議会」が開催されました。

協議会では、弟子屈小学校と弟子屈中学校の10月までの教育活動や7月に実施した学校評価などについて報告され、学校運営協議会への学校からの依頼や要望として、専門外の教科指導への外部講師の要請について話し合われました。



## ＜3年生の自主学习＞

3年生は、部活動や生徒活動で世代交代を終え、いよいよ進路実現に向けて、本格的に動き出しました。

放課後、自主学习スペースを利用し、自分たちで課題を用意し、主体的に学習に取り組んでいます。

ひたすら問題集に取り組む生徒、わからないところについて教科担任に質問する生徒、一生懸命頑張っている姿が見られます。

1・2年生にとっても3年生の努力する姿は、よい模範となっています。



## ＜後期生徒総会＞

11月5日（金）に、後期生徒総会を開催しました。感染症対策を講じ、体育館での集合形式ではなく、各教室でのリモート形式での開催となりました。

ICT機器を効果的に活用し、生徒の質疑応答も行われ、自分たちの学校をよりよくしようと、積極的に質疑応答する姿が見られました。

先輩たちが築いてきた伝統を大切にしながら、新たな自治活動を進めようとする新生徒会役員に注目です。



## ＜2年生宿泊研修＞

11月18日（木）～19日（金）に、2年生は宿泊研修で阿寒湖温泉を訪れました。

18日には、阿寒湖エコミュージアムセンター訪問では、「ボッケ」の散策をし、アイヌシアターイコロでは「アイヌ古式舞踊」を鑑賞しました。まりむ館では「ムックリ制作」も体験しました。

19日には、阿寒湖観光汽船に乗船し、「マリモ観察センター」を訪れ、マリモについて学びました。温泉街での調査活動も行い、ふるさと弟子屈との比較をとおして、弟子屈の魅力を再発見することができました。

現在、まとめの発表に向けて、データを整理し、タブレット端末を使って、発表資料を作っています。



※ 教育活動の様子は、学校ホームページでも随時紹介しています。表面のQRコードやURLから是非ご覧ください。